

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	パラディン	Lv.1:	アコライト	レベル	25
サポートクラス	ウォーリア	Lv.1:	ウォーリア	性別	女
称号クラス				年齢	15歳
種族	フィルボル			境遇	師匠
出自(効果)	神官			目標	修行

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	22	35	12	9	9	33	23
ボーナス	7	11	4	3	3	11	7
クラス修正	2	2	2	0	0	2	0
他修正							
能力値	9	13	6	3	3	13	7

HP	230
MP	215
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ディフェンドメイス	至近	-1	13	0	3	5	-2	0
左手	ボーンシールド		0	0	0	8	0	-2	0
頭部	守護の輪					5	5		
胴部	ジルコニアアーマー				-2	16			-2
補助	ルーンポイントアーマー				-1	7	1		-1
装身具	高位聖印								
能力値			13	0	6	0	13	9	14
スキル			6	17		16	21	3	
その他									
総計(右)			18	30					
総計(左)			19	17	3	55	45	8	11
総計(両)									m
ダイス数			4 d	3 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	13			13	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
サングラス	ハイHPポーション*4
祝福の花	EXHPポーション*2
名誉の勲章	
	ハイMPポーション*4
	万能薬*5
ウェポンケース	
	永氷柱

現在重量:	13	所持金:	216157	預金・借金:	
最大重量:	22				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ニンプル	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 作成時に行動値+3								
プロテクション	○	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果: 対象が受ける予定のダメージに-[SLd]								
ワイドプロテクション	★	4				自動		
効果: 《プロテクション》と同時に。対象を範囲(選択)に変更								
アームズマスタリー:打撃	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 打撃武器を使用した命中判定に+1D								
ディバインアーム	○		パッシヴ					
効果: 命中+[SL+1]								
フォーメーションコア	★		パッシヴ					
効果: フォーメーション有効時ダメージ+10								
レリギアス	○		パッシヴ					
効果: 両防御+SL*2								
ホーリーガード	○		パッシヴ					
効果: 物防+SL、魔防+SL*2								
ヘイスト		3	3	セットアップ	20m		魔術	
効果: 行動値+SLD								
フォーメーション:アサルト	○	8	セットアップ	視界	場面選択			
効果: ギルドメンバーの行動値+SL*3								
クイックヒール	★	5	インシアチブ	-	自身	自動成功	シーン1	
効果: ヒールを同時使用								
ディフェンダー	○	3	マイナー			自動		
効果: 物理防御+SL*3、シーン終了まで持続								
マジックディフェンダー	★							
効果: 《ディフェンダー》効果に魔防を追加								
インビジブルアタック	★	3	マイナー		自身	自動		
効果: 白兵攻撃命中判定に+1D								
ヒール	★	4	Xジャー	20m	単体	魔術判定		
効果: 対象のHPを[6D+CLx3]								

ニンプルのショーティー(フィルボル)。

他のフィルボルの例に漏れず陽気で明るく口数が多い。一人称は「ボク」。身体は小さくすばしっこいが、魔術と体術を組み合わせることで全体重+αの勢いを乗せた殴り攻撃を得意とする。「運動エネルギーは質量かける速度の2乗に比例するからね!!」瞳の色が同族よりも薄く、光に対して目が弱い。洞窟内等極端に暗い場所を除いて常にサングラスを掛けている。「ちょっとお日様見るとスゴ頭痛くなっちゃうんだよあ…」

『神殿』の幹部神官であるオル=グランを父親に持ち、神殿の見習い司祭として幼少期から神聖魔術の英才教育を受ける。が、元より陽気な種族であるフィルボルの中で異質である厳格な父の性格への反発から度々勉強をすっぱかしては周りを困らせていた。しかし反発はあくまでも時代遅れの神聖魔術や信仰告白主義に対するものであり、七大神への信仰心自体は強く、自らの信じる道で神に仕える信念を持っている。その信念とは「神に頼らない粛清」であり、邪神が蘇った際には自らの力で粛清を行うことを究極だと考えている。そのため魔術を補助的に用いた物理攻撃や体術を鍛え、小柄で俊敏な身体を活かした近接戦闘を極めようとしている。父もその考え方を全面的には肯定しないまでも「神殿」には新しい風が必要と考え、娘の修行に協力するようになってからは父娘関係も良好となり「神殿」関係者を安堵させた。

14歳で成人を迎えるにあたり上級階位への徐級が既定路線であったが、まだ自分は未熟であり他の者を従える事は出来ないとして修業の旅に出ることを決意。父も頑固な娘を諭す事は早々に諦め、神殿傘下の依頼所へ来た冒険者とパーティを組ませ送り出すことにした。

「とりあえず手頃そうな手合いとパーティを組ませてみたものの…早いうちに飽きて帰ってきてくれれば良いんだが…」

